

ひと事じゃない！

逆走車情報を見聞きしたら？

情報板やハイウェイ
ラジオで見聞き



速度を落とし、前の車と十分な車間距離を取り、大型車などで前方の見通しが悪くならないように注意して走行しましょう。

逆走車を
発見したら



速度と周囲の車を確認しながら、逆走車と衝突を避けるよう注意して走行しましょう。

逆走車情報の
通報は



同乗者がすみやかに110番するか、最寄りのサービスエリア等の非常電話から逆走車の情報を伝えましょう。

高速道路における 「逆走」の危険性

「わたしは大丈夫」

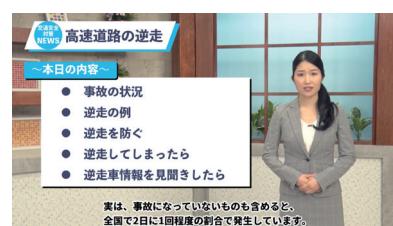
と思い込んでいませんか？

何十年も
運転して
きているから



高速道路「逆走」の危険性に関する啓発動画は

JA共済の地域貢献活動 HP「ちいきのきずな」からご覧いただけます。



“高速道路の逆走”を防ぐためのポイントや対処法などを映像でわかりやすく紹介しています。また、“アクセルとブレーキの踏み間違い”の啓発動画やパンフレットもご覧いただけます。

ちいきのきずな

検索



https://social.ja-kyosai.or.jp/contribution/silver_news/

あなたとみんなの「これから」を守るために。
今日も1日、安全運転でお過ごしください。

制作：JA共済

監修：一般財団法人日本交通安全教育普及協会

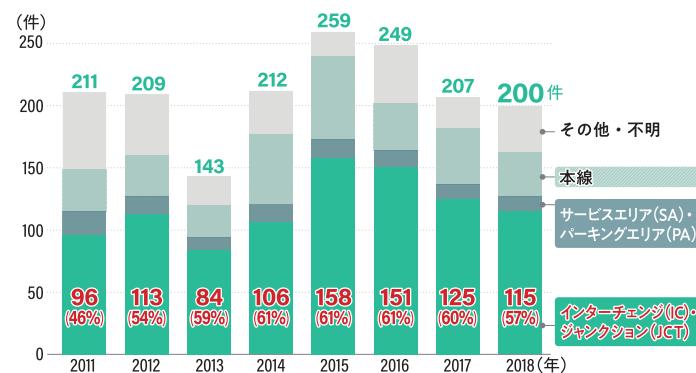
※この資材は、自賠責共済運用益事業として制作しています。

ご存知ですか？

全国で2日に1回ほど発生している高速道路での逆走

【逆走事故発生件数の推移と発生箇所】

※発生箇所は逆走開始地点で分類

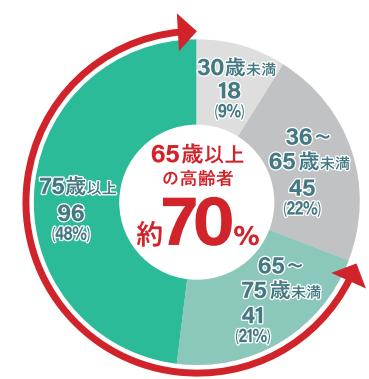


約5割を占めるIC・JCTでの逆走

※データ：2011年～2018年の高速道路（国土交通省及び高速道路会社管理）における事故または確保に至った逆行事故N=1,690
※出典：警察の協力を得て国土交通省・高速道路会社が作成

【逆行した運転者の年齢】

(2018年 全200件)



全体の約7割が65歳以上

防ぐポイントは？

「自分は大丈夫」と思う前に再確認！

確認と安全意識で防ごう

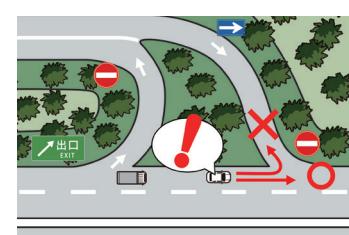
標識・標示や看板を しっかり確認

高速道路での逆行や Uターンは危険

高速道路は一方通行です。入口や分岐に設置されている進行方向を示す標識や標示、看板などを常に確認し、正しい方向へ進みましょう。



目的のインターチェンジを過ぎても逆行やUターンはせず、次の出口で降りましょう。料金所で一般レーンに進み、係員に間違えたことを申告すると戻れるように案内してくれます。



思いやりで防ごう

運転スタイルの 見直し

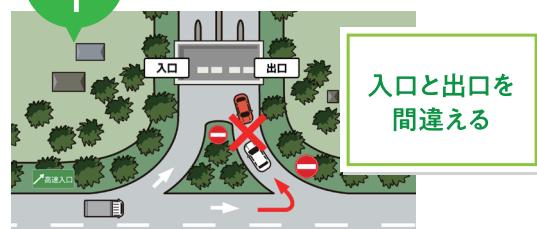
運転中の判断に不安を感じる場合、ご自身や家族の安全を守るために高速道路での運転を控えることも、逆行を防ぐひとつ的方法です。



ここが危険！

気づかないで・わかっていて起きる逆行のケース

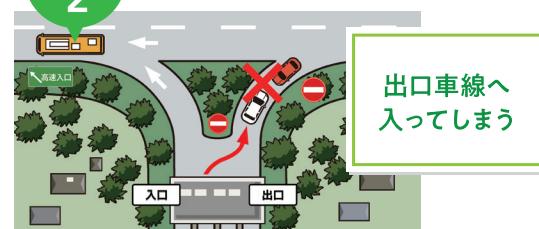
CASE 1 高速入口で



CASE 3 サービスエリア パーキングエリアで



CASE 2 インターチェンジ付近で

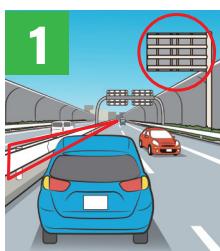


CASE 4 逆行とわかつてする 迷惑行為



「もしも」のときは？

逆行してしまった場合の対処法



これ、逆行かも！

自分の車から見て中央分離帯が左側にある、標識が裏側に見えている場合は逆行かもしれません。



2

路肩に停車



車から降り避難

ガードレールの外側に出るなど、近くの安全な場所へ避難します。



携帯で110番か 非常電話で通報

高速道路の本線上では非常電話を一定距離ごとに設置。逆行したことを怖がらずに通報しましょう。